

**製品名: CDK1 (3B9) マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM03454**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB, ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 34 kDa; Observed MW: 34 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CDK1
別名	CDK1; CDC2; CDC28A; CDKN1; P34CDC2; Cyclin-dependent kinase 1; CDK1; Cell division control protein 2 homolog; Cell division protein kinase 1; p34 protein kinase
遺伝子 ID	983
SwissProt ID	P06493
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

**背景**

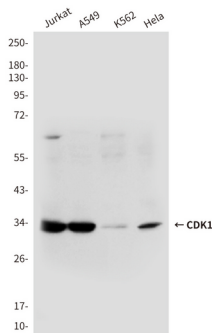
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、Ser/Thr タンパク質キナーゼファミリーのメンバーです。このタンパク質は、M期促

進因子 (MPF) として知られる高度に保存されたタンパク質キナーゼ複合体の触媒サブユニットであり、真核生物の細胞周期における G1/S 期および G2/M 期の移行に必須です。有糸分裂サイクリンはこのタンパク質と安定的に会合し、調節サブユニットとして機能します。

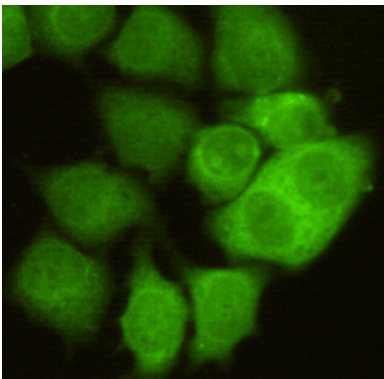
## 研究分野

細胞生物学

## 画像データ



CDC2/CDK1 抗体を使用した K562、A549、Jurkat、および HeLa 溶解物中の CDC2/CDK1 のウエスタンブロット分析。



CDK1 抗体を用いた HeLa 細胞における CDK1 の免疫細胞化学分析。